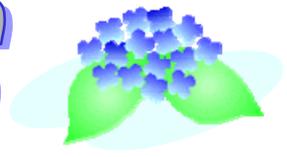


# パートナーシップNEWS



第17号 平成16年9月 発行：パートナーシップ推進課



## パートナーシップ最前線！

### 地域の安全を地域の手で！ ～相栄地区防犯ジョイント・サーティ～

相栄地区では、地域の安全を地域の手で守るために、ガーディアンエンジェルス（大和支部）と連携して、地域の有志による防犯パトロールが始まっています。

パトロールは毎月1回、午後7時30分から9時ごろまで、2ルートに分かれて行われており、9月3日に行われたパトロールには、およそ30人の地域の方々が集まりました。



集会所に集まった地域の方々と  
ガーディアンエンジェルスの方々（9/3）

### 基本は声かけ・・・

お互いの安全確保のため、2列縦隊でパトロール。すれ違う人には必ず「こんばんは」と声をかけながら歩きます。

また、途中、歩道の障害物を移動したり、電柱に貼り付けられたチラシをはがしたり、倒れた自転車を起こしたり、といった安全を阻害するような要因も取り除きながら進みます。

### 若者たちにも話しかけて

途中の公園では、6～7人の若者が集まっていました。ガーディアンエンジェルスの方は、ごく自然に声をかけて若者の輪の中へ・・・

続いて、地域の方も輪の中に入って、若者たちの様子を聞いていました。



ガーディアンエンジェルの  
指導を受けながらパトロール（9/3）

### 広がる地域の連携・・・

相栄地区ジョイント・サーティの活動は昨年からは取り組まれておりますが、今回のパトロールから、初めてPTAも参加しました。PTAの方は「今度のパトロールには、お父さんを連れてきたい」と感想を話していました。

また、相栄地区だけでなく、各地域の自治会やPTAなどが、夜間パトロール、子どもたちの下校時の見守り活動や自転車の前かごに「防犯パトロール中」の表示をしてのパトロール等、それぞれの地域で自主防犯活動が熱心に行われています。

### 行政との関係は・・・

相模原市を含む県央地域は、残念ながら窃盗などの犯罪が多発しています。警察の協力を仰ぐことはもちろんですが、地域の努力が犯罪を抑止する上では大きな力を発揮します。

今回ご紹介した相栄地区は、パートナーシップ事業助成制度を活用していますが、交通・地域安全課でも、このような地域の防犯活動を支援する助成制度を今年度から設けており、地域と行政が役割分担しながらまちづくりを担っています。